

市制施行90周年記念 囲碁ボール交流会2022開催要項

1 趣 旨 年齢や障がいの有無を問わず誰もが楽しめるニュースポーツ種目としての囲碁ボール交流会を開催し、「囲碁のまちひらつか」の普及を図るとともに気軽にスポーツに親しみ、参加者同士の交流や親睦を深め、健康明朗な心身の育成を図り、明るく心豊かな市民生活の充実に寄与することを目的とする。

2 主 催 平塚市教育委員会、公益財団法人平塚市まちづくり財団

3 協 力 平塚市スポーツ推進委員協議会

4 日 時 令和4年6月18日（土） 9：30～13：00

9：00	受付（9：25まで）
9：30	開会式
9：45	ゲーム開始
13：00	表彰式及び閉会式

5 会 場 ひらつかサン・ライフアリーナ（平塚市中堂246番地の1）

6 参 加 費 無料

7 チーム編成 (1) 市内在住・在勤・在学者で小学生以上の方。
(2) 1チーム、3～5人とする。
(3) 参加する小学生は保護者同伴のこと。

8 参加募集 40チームとする。
(募集チーム数を超えた場合は、原則、抽選にて主催者側で参加チームを決定するものとする。)

9 競技方法 (1) 日本囲碁ボール普及会ルールを準用する。
(2) ブロックごとに分かれ、リーグ戦方式で行う。
(3) 1ゲームは、3人で3局行う。
※黒白各10球のボールを交互に打ち、両チームが全て打ち終わることを1局と言う。
(4) リーグ内で勝ち点の多い順に順位を決定する。
勝ち：3点 引き分け：1点 負け：0点
優勝が同じ勝ち点の場合のみ①得失点差②総得点③当該チーム同士の勝敗④じゃんけんによって順位を決定する。

10 表 彰 各ブロックの優勝チームには、賞状及び記念品を授与する。
なお、必要に応じて特別賞を授与することがある。

11 競技の流れ (1) 主催者が用意したスティックとボールでゲームを行う。
(2) じゃんけんで勝ったチームが、先行して黒ボールから始める。
(3) 指定されたライン（ヒットライン）の後方ラインの幅の範囲から

- ボールを交互に打ち、全て打ち終わったら判定を行う。
- (4) ボールがマット内の目(穴)の底に触れているのがセーフボールで、その他はアウトボールとなる。
 - (5) 1局の勝敗は、まずライン得点(縦横斜めのいずれかの目に3つ以上5つ以下に並んだ数)で決める。ライン得点と同点の場合は、ポイント得点(セーフボールの数)で決定する。
 - (6) 2局目は、勝利したチームが先行となる。同点の場合は1局目の先行チームとする。ボールの色は1局目と同じ色とする。
 - (7) 3局が終了したら勝敗を決定する。同点の場合はライン得点、ポイント得点の順で判定を行う。

12 申込方法

「参加申込書」に必要事項を記入の上、郵送、FAX、mail 又は直接、下記まで申し込みをしてください。

※申込締切：令和4年5月27日(金)午後5時まで

平塚市教育委員会 スポーツ課

〒254-8686 平塚市浅間町9-1 平塚市役所本館7階

電話：0463-31-3060 FAX：0463-34-5522

mail：sports@city.hiratsuka.kanagawa.jp

13 その他

- (1) 申し込み締め切り後に申込代表者に対戦表等の資料を送付します。なお、募集チーム数を超えた場合、抽選結果をお知らせします。
- (2) 室内履きを必ずご用意ください。フロア内へのスリッパでの入場は不可となります。
- (3) 応援者のフロア入場は原則できません。
(補助者・保護者の入場は可)
応援は2階フロアにて密を避けるとともに、鳴り物や大声の応援は控えるようにしてください。
- (4) 交流会当日は参加受付(9時00分～9時25分)を必ず行ってください。
- (5) 交流会当日に主催者が撮影する写真の一部は、交流会結果とともにホームページ等に掲載します。また、報道機関が取材を行い、写真や映像が報道されることもあるため、予め御了承の上、御参加くださるようお願いいたします。
- (6) 交流会参加にあたっては、別紙「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策ガイドライン」を遵守いただきます。
- (7) 選手及び応援者は、常時マスクの着用をお願いします。
(競技中もマスクを着用します。)
- (8) 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、やむを得ず交流会を中止する場合があります。

【囲碁ボールとは】 49個の目(穴)があるマット(縦5m×横2m)の上で、スティックを使って白と黒のボールを交互に10球打ち合いボールを並べていくゲームです。

お年寄りから子どもまで、年齢、性別、体力を問わず、だれもが楽しめるスポーツです。